深セン恩特材料科技有限公司　御中　　ＳＺ１７－４１１－Ｒ１

抗 菌 力 試 験 結 果 報 告 書（簡易試験）

２０１８年３月１５日
株式会社シナネンゼオミック
加藤

【１】検体名　　PE 膜

【２】試験内容
試験方法　：　JIS Z 2801:2012 により評価
試験使用菌株　：　黄色ブドウ球菌（NBRC12732）
大腸菌（NBRC3972）
被覆フィルム　：　PE フィルム（40 mm × 40 mm）
試験菌液接種量：　0.4mL
試験片の清浄化：　UV10 分間照射
逸脱事項など　：　N=1 で試験を実施
接種直後の生菌数測定には PE フィルムを使用

【３】試験結果

単位：個／cm^2

	黄色ブドウ球菌		大腸菌	
接種直後の生菌数	１．８×１０^4		１．５×１０^4	
試料名	24 時間後菌数	抗菌活性判定	24 時間後菌数	抗菌活性判定
Blank	Ｅ４		Ｅ６	
DAW502 1.0%	Ｅ４	C	Ｅ６	C

表中の“Ｅ”は指数の意味である。（例：Ｅ５＝１～９×１０^5）　‘ＮＤ’は検出せず。

【４】抗菌活性判定（決め方）
Ａ：無加工品に比べ抗菌効果があり　（無加工品と加工品の菌数の差が３桁以上）
Ｂ：無加工品に比べ抗菌効果を有する可能性が高い　（無加工品と加工品の菌数の差が２桁）
Ｃ：無加工品に比べ抗菌効果がない　（無加工品と加工品の菌数の差が１桁以下）
―：判定不可　（無加工品の菌数がＥ２未満、無加工品なし）

以上